

親 5/3
子と一緒にワクワク！

わくわくキッズフェスティバル

ゴールデンウィークの恒例イベントとなっている、わくわくキッズフェスティバルがハピネス・ヒル・幸田で開催されました。屋外特設会場には、東海エリアで営業するグルメキッチンカーが集合しました。来場者は、列を作りお気に入りの食べ物を買って求めました。毎回大人気の「幸戦隊コウタレンジャーショー」がステージで行われたほか、大道芸人ショーなど、子どもはもちろん、大人も一緒に楽しめるイベントが盛りだくさんでした。



↑大道芸人ショーで盛り上がる来場者



↑戦国武将になりきる子ども

武 5/5
将になりきってみよう

郷土資料館季節展示 端午の節句

郷土資料館で季節展示「端午の節句」を開催し、端午の節句に合わせて武者の人形や土人形を展示しました。この日は鎧よろいの試着会が行われ、子どもたちが戦国武将になりきっていました。また、今回は子どもたちにとってのヒーロー像に関心をもってもらうため、金箔をまとったウルトラマン像なども展示しました。

旬 5/22
の味をいち早くお届け

温室モモの初出荷

東海地区で唯一、幸田町だけで栽培されている温室モモの収穫が、5月下旬から始まりました。ハウス内で温度管理をして栽培することで、露地モモと比べて1カ月早く収穫することができ、町の特産品となっています。平岩正己ひらいわ まさみさんのハウスで採れたモモは主に名古屋などへ出荷されます。



↑収穫する平岩さん



練

5/25

習の成果を出し切るぞ!

学区大運動会

町内の6小学校区で学区大運動会が開催されました。徒競走や綱引きなどのほか、音楽に合わせた表現運動など、この日に向けて練習してきた成果を出し切ろうと、一生懸命な子どもたちの姿が見られました。深溝小学校では、色鮮やかな扇子を使い、息の合った踊りが披露されました。また、地区対抗の競技では、地区ごとで団結し、闘志を燃やして競いました。



↑「ワッショイ138人 令和一番踊り」を披露する深溝小学校の児童



↑積み木ショーを見て驚く園児たち

と

5/29

っても不思議な積み木ショー

坂崎保育園 積み木ショー

坂崎保育園で父母の会主催の積み木ショーが行われました。(有)カルテットのオーナーである藤田篤ふじた あつしさんがショーを披露し、積み木を組み合わせでできた望遠鏡やクリスマスツリーなどを見た園児は「かっこいい!」「すごーい!」と歓声を上げ、ショーを楽しんでいました。ショーは大盛り上がりで幕を閉じ、藤田さんの「積み木でワクワクしてほしい」という思いの伝わるものになりました。

町

5/30

をきれいに!

町内企業4社合同社会貢献活動

ゴミゼロの日に合わせ、幸田駅の西側に立地する企業4社(パナソニック住宅設備(株)、日軽エムシーアルミ(株)、(株)CNK、(株)豊幸) 合同の社会貢献活動が行われました。これまでは各企業別々に実施していましたが、昨年度、近隣4社で協議会を立ち上げ、今回初めて合同での実施が実現しました。活動には、211人が参加しました。



↑草刈りやごみ拾いをする参加者